

電気通信大学 教員公募（テニユア・トラック准教授） （無線通信システム・無線通信ネットワーク）

本学では、優秀な若手研究者のインセンティブとなるよう UEC テニユア・トラック制度に基づきテニユア・トラック准教授を募集します。

本制度では、任期は採用日から5年とし、3年目に中間評価・5年目にテニユア資格審査を実施し、研究業績等が極めて優秀であると認められた場合、本学のテニユア（任期を定めない定年制の身分）が付与されます（テニユア付与後の職位は准教授です）。

中間評価において非常に優れた成果を上げているとされた場合には、テニユア・トラック期間を短縮しテニユアが付与されることがあります。また、研究業績等によりテニユア・トラック期間中のテニユア教授へ昇任となることもあります。（参考：制度概要）http://www.uec.ac.jp/about/activity/uec_tenure_track/

募集要項

職名・募集人数	准教授（常勤）・1名
担当学部・研究科等	先端ワイヤレス・コミュニケーション研究センター
専門分野	無線通信システム・無線通信ネットワーク（ベースバンド信号処理、リソース最適化、機械学習応用、Beyond 5G/6G、V2X、無線センサネットワーク、ドローン向け通信、Non-Terrestrial Networks (NTN)、IoT、無線電力伝送、全二重通信、ミリ波・テラヘルツ波、オープン RAN、FPGA 実装、など）
業務内容	<p>本学における以下の業務を担当していただきます。</p> <p>(1) 教育に関する業務</p> <ul style="list-style-type: none"> 専門分野に関する科目の授業担当（学部・大学院） 【担当科目】通信・無線系科目、電気系基礎科目、学生実験 学生の指導（卒業論文・修士論文・博士論文指導を含む） 教育プログラムの企画・運営 その他、教育に関する業務 <p>(2) 研究に関する業務</p> <ul style="list-style-type: none"> 個別研究活動および組織的研究活動への参画 研究成果の発表（論文執筆、学会発表等） 研究費の獲得・運営 その他、研究に関する業務 <p>(3) 大学運営に関する業務</p> <ul style="list-style-type: none"> センター運営に関する業務 教授会および各種委員会への参画 その他、入試関連業務や大学の運営に関する業務 <p>(4) 社会貢献に関する業務</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域・社会との連携活動（公開講座、講演会、産学連携等） 国内外の学術交流・連携活動 その他、大学の社会貢献に関する業務

	<p>(変更の範囲)</p> <p>配置換、併任、出向、クロスアポイントメント又は転籍を命じることがある（なお、転籍は個々の職員の同意を得ずに命じられることはない。詳細は国立大学法人電気通信大学就業規則第15条による。）</p>
応募資格	<p>(1) 採用時に博士の学位を有しており、かつ、上記募集分野において、優秀な研究を推進していること。</p> <p>(2) 自律して独創的な研究を行いうる能力を有すること。</p> <p>(3) 博士の学位取得後、8年以内程度であることが望ましい。</p> <p>(4) ポスドクの経験、またはそれに相当する経験を有することが望ましい。</p> <p>(5) 日本語および英語により学生を指導できること。</p>
採用予定日	2026年10月1日（以降のできるだけ早い時期）
任期・勤務形態等	<p>(1：任期) 採用日から5年 任期は採用日から5年であり、3年目に中間評価、5年目にテニュア資格審査を受けて、研究業績等が極めて優秀であると認められると、本学のテニュア（任期を定めない定年制の身分）が付与されます（テニュア付与後の職位は准教授です）。中間評価において非常に優れた成果を上げているとされた場合には、テニュア・トラック期間を短縮しテニュアが付与されることがあります。また、研究業績等によりテニュア・トラック期間中のテニュア教授へ昇任となることもあります。 テニュア教員への採用が見送られた場合は、転出等の準備のために最長2年間任期を延長することができます。 育児休業、産前休暇、産後休暇、介護休業を取得した場合は任期の延長が行えます。また、その延長された任期の範囲内でテニュア中間評価およびテニュア審査の実施時期の変更ができます。ただし、採用された日から通算した契約期間は、10年を上限とします。</p> <p>(2：雇用形態) 常勤職員（教育研究職員）</p> <p>(3：就業場所) 電気通信大学 東京都調布市調布ヶ丘1-5-1 (変更の範囲) 同キャンパス内</p> <p>(4：就業時間) 8:30～17:15（内、休憩時間1時間を含む）を基本とし、労働者の決定に委ねる専門業務型裁量労働制（1日7時間45分時間働いたものとみなされます）</p> <p>(5：休日) 土曜日、日曜日、祝日、年末年始及び大学の定める日 ただし、本学では平日夜間もしくは土曜日に先端工学基礎課程（夜間主）の授業を担当する場合があります、土曜の講義を担当する場合には週休日変更となります。また、授業日数確保の関係によっては祝日が勤務日になることがあります。</p> <p>(6：休暇等) 年次有給休暇及び特別休暇制度あり。育児休業、介護休業等の制度あり</p> <p>(7：適用保険) 健康保険・年金（文部科学省共済組合加入）、雇用保険、労災保険</p> <p>(8：その他) 屋内の受動喫煙の対策あり</p>
教育活動	本募集におけるテニュア・トラック准教授は教育への熱意を有することが求められており、学域または大学院の授業の担当、および学域生や大学院生の研究指導を通じた教育への取り組みもテニュア資格審査での評価対象となります。
給与・研究費	<p>(1：給与) 年俸制（国立大学法人電気通信大学年俸制適用職員給与規程による） 年収目安：700～800万円 ※諸手当を除く基本給（基本年俸＋業績年俸）となります。 ※学歴・経験等を考慮の上、実際の給与額を決定いたします。</p> <p>(2：研究費) 准教授の所定の研究費を支給します。</p>

応募方法

応募方法	<p>応募（応募書類提出）は原則、「JREC-IN Portal Web 応募」機能を用いて行ってください。</p> <p>https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekJorDetail?id=D126021564</p> <p>併せて、発送の旨を下記問い合わせ先へ E-mail によりお知らせください。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"><p>* 「JREC-IN Portal Web 応募」機能で応募できない場合には、郵送での応募も受け付けます。郵送希望の場合、応募書類のハードコピーと全応募書類の電子ファイルを収めた電子媒体（USB メモリもしくは、CD-R / DVD-R 等）を同封の上、下記の宛先に郵送してください。選考終了後の応募書類と電子媒体は返却いたしません。また、本選考以外の用途に使用することはありません。</p><p>（郵送先） 〒182-8585 東京都調布市調布ヶ丘 1-5-1 電気通信大学 先端ワイヤレス・コミュニケーション研究センター 教授 石橋 功至 宛</p><p>※封筒表面に「〇〇分野教員応募書類在中」と朱書きし簡易書留で郵送のこと。併せて、発送の旨を下記問い合わせ先へ E-mail によりお知らせください。</p></div>
応募書類	<ol style="list-style-type: none">(1) 応募申請書類（写真貼付、履歴書、研究業績リスト） ※応募申請書の様式をダウンロードし、記入して下さい。 (PDF)https://www.uec.ac.jp/about/basicinfo/jobs/pdf/oubo_sinseisyo_2.pdf (Word)https://www.uec.ac.jp/about/basicinfo/jobs/data/oubo_sinseisyo_2.docx(2) 主要著書、論文の別刷りまたはコピー（5 編以内）(3) これまでの研究実績概要（A4 用紙 2 ページ以内）(4) 今後の研究計画書（A4 用紙 2 ページ以内）(5) 今までの教育経験と教育に関する抱負（A4 用紙 2 ページ以内）(6) 参考となる意見を伺える方の情報 ※国内 1 名および国外 1 名を含む 3 名の方のお名前、所属、連絡先住所（E-mail アドレスを含む）、および応募者との関係
応募締切	2026 年 5 月 15 日（金）17 時必着（日本時間）
選考方法	<p>書類審査を通過した方に対して、ヒアリングを行います。</p> <p>その際の交通費、宿泊費は応募者の負担とさせていただきます。</p> <p>国外居住者については、オンラインによるヒアリングも可能ですので、下記問い合わせ先までご相談ください。</p>

その他

問い合わせ先	<p>電気通信大学 先端ワイヤレス・コミュニケーション研究センター 教授 石橋 功至 電話：042-443-5781 E-mail：koji@awcc.uec.ac.jp</p>
--------	---

その他

- ・本学では、全ての教員が学術院に所属し、担当学域・研究科等へ配置されます。
- ・本学では、統合イノベーション戦略において掲げられている目標値（40歳未満の大学本務教員の数を1割増加させるとともに、将来的に、我が国全体の大学本務教員に占める40歳未満の教員の割合が3割以上となることを目指す。）に基づき、若手研究者の育成・活躍を促進するため、若手研究者の採用を積極的に推進しています。<https://www8.cao.go.jp/cstp/tougosenryaku/index.html>
- ・本学では男女共同参画推進を積極的に推進しており、ワークライフ・バランスへ配慮した取組みや研究キャリアアップ支援等、女性が働きやすい環境を整える努力をしています。詳しくは下記URLの電気通信大学男女共同参画・ダイバーシティ戦略推進室ホームページをご覧ください。
<http://www.ge.uec.ac.jp/>
- ・本学では、「外国為替及び外国貿易法（外為法）」に基づき、採用に際し安全保障輸出管理上の確認を行います。外国政府等又は外国法人等と雇用契約を結んでいる場合や、外国政府等から多額の金銭等の経済的利益を受けている場合、外為法の定めにより一定の技術の共有が制限される可能性があり、結果として本学教職員としての職務の達成が困難となることがあります。これに伴い、「特定類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。該当者には後日連絡します。また、採用時には「誓約書」の提出が必要となります。